

土木学会原子力土木委員会 リスクコミュニケーション小委員会
第4回小委員会 議事録

1. 日時：2020年9月10日（木）13:30-15:30
2. 場所：Zoomによるオンライン会議
3. 出席者：奈良委員長、桑垣委員、中村委員、松村幹事長、
蛭沢（オブザーバ）、小長井（オブザーバ）

4. 資料

資料1 第3回リスクコミュニケーション小委員会議事録（案）（松村幹事長）

資料2 デルファイ調査検討資料（奈良委員長、桑垣委員）

5. 議事要旨

前回に引き続き、調査項目の具体を例に、「原子力土木委員会として行うリスクコミュニケーションの枠組みの導出」への取り組みについて議論した。例を挙げつつも誘導することにならないような設問、冒頭説明文の記載内容、補足説明の追加、調査項目の追加等、枠組みの導出につながるように、委員全員で議論しながら調査票を作り込んでいった。

調査票は以下の5項目から構成することとなった。それぞれについての細かなワーディングチェックを行った。

- ① 原子力発電のリスクとは何か。
- ② 原子力発電に関してリスクコミュニケーションを進めるうえでどのような課題があるか。
- ③ 社会への情報発信（伝えるべき情報や、知ってほしい情報）が必要なのはどのような内容か。
- ④ 社会との対話（社会からの視点の聴取と反映）が必要なのはどのような内容か。
- ⑤ 原子力発電の利用に慎重な意見を持つひとびとのコミュニケーションについてどう考えるか。

6. 次回の子定

調査項目の議論はメールベースで引き続き行うこととなった。11月20日の委員会で、デルファイ調査の協力を依頼することを目標に検討を進める。次回は実査の結果が分った頃（2021年1月以降）の開催を予定する。

以上